



2530

いわき平ロータリークラブ週報

創立 1953.6.18

承認 1953.6.29

■ 事務局 / 福島県いわき市平字白銀町 4-13 不二屋第二ビル2F

(0246) 25-3000

■ 例会場 / いわきワシントンホテル椿山荘

(0246) 35-3000

■ 例会日 / 毎週木曜日 p.m.12:30 ~ 13:30

会長：山野辺倉平 幹事：阿部 弘行 発行：会報・広報委員会

第 2842 例会 (17 号) 2012 年 11 月 1 日 (木) 晴れ

外部卓話 SPEECH

「日本とミャンマーとの友好関係」

米山記念奨学生 ソータイさん



皆様と出会って半年が経ちました。皆さんには月に1、2回しか会えませんが、自分のために良い勉強になっている。まずは半年の間、大変お世話になっていることを心より感謝しています。また、7月中旬、交通事故を起こしてしまい、皆さんにご迷惑をかけてしまい申し訳なく思っています。

今日は皆様にミャンマーについて紹介し、日本との関係について話をしたいと思います。

最近日本のテレビや新聞などにもミャンマーのニュースが頻繁に載っていますが、日本とは歴史的背景があり、日本とミャンマーは昔から深い関係がある。国名としてはミャンマーよりビルマの方がなじみがあるかと思えます。ビルマは第二次世界大戦時にイギリスに敗れ植民地化されましたが、国民は独立を願っていた。ただ、イギリスと戦うにはビルマだけでは難しかった。ミャンマーにはアウンサン将軍（スーチーさんの父）がリーダーとなり「ビルマ独立三十人の志士」という青年たちがビルマを独立させようとビルマを脱出し軍事学を学ぶため日本へ向かった。鈴木敬司大佐を長とする機関を作り、海南島で軍事訓練を行った。その後「ビルマ独立義勇軍」を結成し日本軍と一緒にビルマ入りした。ビルマ人たちは大喜びで出迎えた。ビルマが独立できたのはこうした背景から日本のおかげだと感謝している。ビルマ政府は鈴木敬司大佐以下7名の日本人にビルマ最高の荣誉「オン・サン賞」を授与し、最高の敬意を表した。これは歴史的な友好関係だと思えます。

私の故郷である「サカイン」には日本人のお墓がある。山の上の有名なパダゴの近くに戦士した日本

人の霊が祭ってある。70年近く経った今でもミャンマー人はそのお墓を大事にしていることから日本への感謝の気持ちが変わりません。

ミャンマーは去年の3月から、テインセイン大統領が就任し、民主化が進んでいる。長く軟禁されていたアウンサンスーチーさんも解放され国内は大きく変わっている。欧米からの経済制裁も徐々に解除され、海外からの投資が入ってきている。

この動きの中、日本政府は今年4月にミャンマー大統領を日本へ招き、債権約3千億円を二段階にわけて放棄することを決定した。新たに40億円の無償資金協力を行うことに合意。インフラ整備等も支援していく方針を決めた。2015年までにテイラワ工業団地を設立し、ミャンマーの市場経済システムを発展させるため、証券取引所の開設などを日本の投資や技術の支援で成功させるようです。

このように日本とミャンマーの交流が加速しており、さらなる友好関係が深まっていくことと思えます。私も日本とミャンマーの架け橋になるために頑張っていきたいと思っています。最後に、ご支援下さる皆様に改めて感謝申し上げます。

会員卓話 SPEECH

「米山梅吉の生涯を紹介」

関口 武司氏



慶応4年2月に現在の東京都港区新橋に和田作造の3男として生まれる。享年78歳。12歳で米山家の養子となり、米山梅吉と名乗る。大正9年10月に福島喜三次とともに「東京ロータリークラブ」を創設。

こよなく人を愛し、国を愛し、平和を愛した米山梅吉の哲学の本質は人材養成であった。この遺徳をしのびその功績を記念して東京ロータリークラブが1952年に設立したのが米山記念奨学金である。

2012~2013年度
国際ロータリーのテーマ

「奉仕を通じて平和を」

Peace Through Service

「出席はロータリアンの3大義務の1つです」

◆司会：阿部幹事

〔国歌斉唱・ロータリーソング（奉仕の理想）・ロータリーの綱領（坂本佳友会員）四つのテスト（三瓶和秀会員）〕

ロータリーの綱領
坂本佳友会員



四つのテスト
三瓶和秀会員



◆来賓・来訪ロータリアンの紹介

米山記念奨学生 ソータイさん

◆会長挨拶ならびに報告



秋が訪れ夏井川の紅葉が見ごろになってきました。

たまたま昨夜BSで画家のミレーの「落穂拾い」の番組があり、学校の教室にミレーのこの絵が飾ってあったことを思い出した。この絵は食糧事情がよくない中で、食糧を大事にするために飾られているものだと当時は思ったが、テレビの説明で、実際には旧約聖書に、作物を採るときに全部を採らずに一部を残して貧しい人にその残りを与えるとの教えがあり、それを描いた絵だそうである。

落穂拾いの絵はオルセー美術館に飾ってあるが、セヌ川を挟んで反対側にルーブル美術館がある。そこにはモナリザが飾ってある。モナリザのモデルには様々な説があるようだが、フィレンツェの裕福な絹商人の妻であるというのが有力な説。そんな中、モデルになったとされる人のお墓が見つかり、発掘が始まったようだ。発見されれば骨から判断して解明できるようになる。ただ、このニュースは山中教授のノーベル賞受賞でかき消されてしまっているようだ。

また、オランダのロッテルダムの名作7点が嚴重な防犯システムやぶって盗まれた。その後が気になるが、報道がされていないようで、もう少しテレビで報道したらよいのと思う。

先週橋本芳家さんがお見えになり、希望の灯りモニメント建設費募金のお願いということで話をいただいた。募金の協力をお願いします。

27日猪苗代水草回収に5名で参加してきました。新田委員長から詳細な報告があらうかと思えます。

◆幹事報告

○いわき平東RC、平中央RC、小名浜RC、鹿島RC、常磐RCより11月のプログラム予定表が届いています。

○2013 - 14年度ガバナー補佐チームの紹介

ガバナー補佐：越智正典さん

先月28日にガバナー補佐予選者会議に出席してきた。みなさん立派に活躍できるメンバーでした。皆さ



んの協力を得てやってきたいと思えます。

分区幹事：大久保健蔵さん

20年6月に入会、5年目で大役を仰せつかった。心配ではありますが、三人協力して頑張っていきたいと思えます。

分区会計：松崎浩さん

大久保さんは入会5年目ですので陰で支えていければと思う。皆さんの協力を得て頑張っていきたいと思えます。

委員会報告

◆出席委員会（吉野則喜委員）

例会日	基本会員数	出席者	メーキャップ数
11月1日	52名	36名	—

◆米山記念奨学金委員会（関口武司委員長）

本日の寄付者：関口武司、阿部弘行、奈良宏一、酒井陸雄、越智正典、松崎倫久

◆社会奉仕委員会（新田俊彦委員長）

猪苗代湖水草回収について

山野辺倉平さん、越智正典さん、志賀弘昌さん、大久保健蔵さん、新田俊彦さんの5名が参加。水草回収は今年で三年目。9月1日～11月4日までの土日で実施。高校生、大学生、東京からもボランティアで参加した人もいた。参加した時は約150名が参加しており、約2時間で13トンを回収した。



◆スマイルボックス委員会（松崎浩委員長）

♥山野辺倉平さん（関口米山委員長とソータイ君卓話よろしく願います）♥阿部弘行さん（越智さん、松崎さん、大久保さん、次年度分区ガバナー補佐チームよろしく願います）♥早川孝義さん（先日はありがとうございました）♥有賀行秀さん（一昨日は娘千紘（ちひろ）のハーフバースデーでした。今は半年の誕生日お祝いがあるそうです。（ついでに妻の誕生日は昨日でした）♥奈良宏一さん（11月3日福島高専のオープンキャンパスと高専祭を開催します。ぜひ周囲に宣伝いただければと存じます）♥坂本佳友さん（本日もよろしく願います）♥新田俊彦さん（10月27日猪苗代水草回収に参加いただきありがとうございました。又越智さん写真ありがとうございました）♥佐々木芳弘さん（米山委員会卓話ご苦労様です）♥酒井陸雄さん（関口さん、ソータイ君卓話よろしく）♥越智正典さん（米山委員会卓話ごくろうさまです。よろしく願います）以上、10件

★本日の例会案内 11月8日(木)PM12:30～
ロータリー財団委員会担当卓話
お食事メニュー＝ちらし寿司

★次回の例会案内 11月22日(木)PM12:30～
会員卓話
お食事メニュー＝トンフィレストケーキ